

琉球・沖縄 年中行事 Q&A

？なんでも！

生前墓&トートメーの 引っ越し編



●Answer

帰依 龍照(きえりゅうしょう)
沖縄市・コザ山球陽寺住職

Q 今年、お墓を造ることにになりました。しかし、友人から「あの世に早く連れて行かれるので、元気なうちにお墓は造らない方がいい」とアドバイスされました。かなりテンション下がっています。どうすればいいでしょうか？

(那覇市・Oさん)

A そうですね。かなりテンションが下がりますね。でも、そのアド

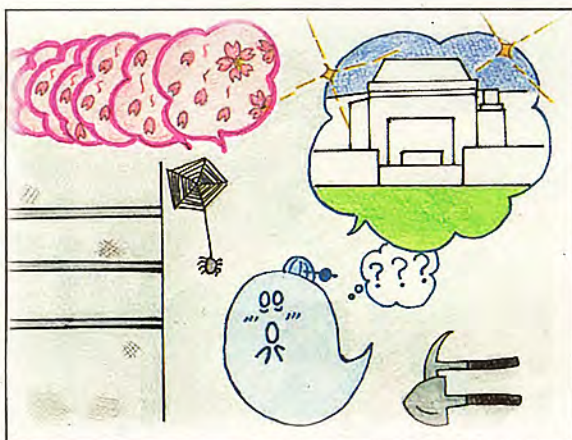
バイスは「お墓＝死(死する)」という考え方の表れかもしれません。沖縄では、お墓は「骨身案内(フニシ ヌウンチケール)」といって納骨する場所ですので、このような考え方をされても不思議ではありません。

一方、「お墓＝生(生きる)」という考え方も沖縄には存在します。沖縄の清明祭(ウシミミ)は、家族や親族がお墓の前に集まって行きますが、これは、生きている私たち「生身(イチミ)」の繁栄を感謝する場所として、お墓が敬われているのです。

元気なうちにお墓を造る場合、これを「生前墓(せいぜんばか)」といいます。その際、「あの世に早く連れて行かれる」ことを防ぐため、沖縄の慣習とし

て、建墓業者さんが、お墓に記される「○○家之墓」や「屋号」などの文字を赤字で塗ります。また、完成したお墓にスコップなどの工具を入れたままにして、「まだ工事中で、お墓は出来上がっていない」と見なすなどの工夫をしてくれることでしよう。地域によっては、工具の代わりにサンや竹などの祭具植物を入れたままにすることもあります。

このように沖縄には心強い慣習があるので、心配ありませんよ。生前墓は、子孫にお墓を造らせるといって精神的・経済的な負担の軽減にもつながりますので、現実的な選択であることが広く知られています。応援しています、Oさん。



生前墓を造つたら、長生きしたよ！
お墓も古くなつたね！

Q 新築に伴い、トートメーを引っ越すことになりました。父は、住職さんをお願いしなさいと言ひ、親戚のオバさんは、ユタにお願いしなさいと言ひます。住職さんとユタは、違うのですか？ 仲がとも悪いとも聞いていますか？

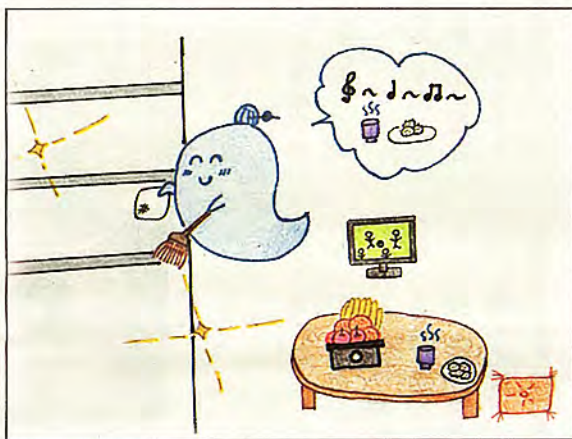
(うるま市・Kさん)

A ははは、かなり露骨な質問ですね。差し支えないように、私が住職を務める「コザ山球陽寺」の現状をお答えすると、住職である私は、ユタの方々とは、とても良いご縁をいただいています。大切なのは、その職業や立場に関わらず、信頼のおける方に依

頼することだと思ひます。

トートメーの引っ越しは、「入仏式(にゆうぶつしき)」と呼ばれることもあります。それに先がけて、今までの沖縄の年中行事や法事などを行っていた場所では、「遷座式(せんざしき)」という引っ越し前の法要を行うこともあります。以前から、ご縁のある住職・ユタの方々がおられましたら、Kさん宅の作法や心得にも明らるはずですので、その方に尋ねてみてはいかがでしょうか？ 儀式・法要のたび

に、いろいろな方に依頼されては、船頭さんが二人・三人と増えていくことになり、沖縄の複雑な地域性や、個人的な考え方に振り回されてしま



キレイに掃除してから入るからね！

イラスト：帰依ひる子

り回されてしまふことにもなりかねませんので、人と人との出会いやご縁は、十人十色といわれますように、多くの方々と出会うことにより、本当に長くお付き合い合ひができる良縁に恵まれるのではないかと思ひます。今回のご住職やユタの方々との出会いが、そのような良縁になれば素晴らしいと思ひます。

【質問をお寄せください】 年中行事やしきたりに関して、日ごろから疑問に思っていることや、質問をお寄せください。随時、紙面で紹介する予定です。「かふう編集室 年中行事Q&A係」郵送、FAX、メールで受付。宛先は22面をご覧ください。